

令和6年度前期日程入学試験問題

小 論 文 B

教 育 学 部

学校教育教員養成課程

教育実践科学コース

言語・社会教育系 国語選修

生活科学教育系 家庭選修

養護教諭養成課程

注 意 事 項

- ① 試験開始の指示があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。
- ② 問題冊子は、3ページ(表紙、白紙を除く)です。試験開始後、確認下さい。
- ③ 解答は、別紙の解答用紙に、指定字数に従って、横書きで記入下さい。句読点は1字とし、ローマ字や数字は2文字以上の場合に1マス2文字とします。
- ④ 問1は解答用紙(その1)を、問2(1)は解答用紙(その2)を、問2(2)は解答用紙(その3)を用いて答え下さい。
- ⑤ 受験番号は、解答用紙1枚ごとに指定の欄に記入下さい。

問題 次の文章を読んで、後の問いにすべて答えなさい。

この部分については、著作権の処理が未完了のため、公開できません。

この部分については、著作権の処理が未完了のため、公開できません。

この部分については、著作権の処理が未完了のため、公開できません。

(リチャード・ルピンジャー(著), 川村肇(訳)『日本人のリテラシー 1600-1900年』柏書房株式会社, 2008年, 253-256頁。一部改変したところがある)

(注1) 腑^ふ分^わけ：元々は解剖という意味。何らかの基準をもとに分析すること。

(注2) 等閑^{とうかん}に付され：物事を軽く見ていいかげんに扱うこと。成り行き任せにしておくこと。なおざりにすること。

問1 下線部①について、「東アジアにおいては、読み書き能力の問題は常に権力や権威と関連を持ってきた。」とあるが、どのように説明されているか。100字以内で述べなさい。

問2 下線部②について、「そのため、書くことができない者についての資料を今こそ検討しなくてはならない。」とあるが、(1)その理由について300字以内で説明しなさい。また、(2)「書くことができない者」について教師としてどのように働きかければよいのかについて、あなたの考えを400字以内で述べなさい。